

早稲田大学整数論セミナーの予定 (2017年度 第27回)

日時：2018 年 1 月 19 日（金）16:30～18:00

場所：〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1
早稲田大学西早稲田キャンパス（旧・大久保キャンパス）
61 号館 4 階 413 室 (61-413)

講演者：大竹秀一 (早稲田大学)

タイトル：Bezout の 2 次形式を用いた多項式の実根の個数の決定法について

アブストラクト：1 変数多項式の実根の個数を数える問題は、その問題の素朴さから、これまで多くの数学者によって研究されてきた。特に 19 世紀に発見された Sturm の定理と、Hermite による 2 次形式論との関係性の発見は特筆すべき結果である。本講演では、「現代の視点と計算機の技術を用いて当時の問題を再考してみる」というコンセプトの下得られた結果について、関連する話題の歴史的な変遷なども含め、問題を考察する背景が十分伝わるよう紹介したい。

なお、本講演の内容は、T. Shaska (Oakland University) との共同研究のうち、講演者が担当した部分の一部に関するものである。